

資料1

【議案1】2021年1月新年会の開催について

2021年1月開催予定の新年会は「中止」とする。

なお、新年会と同時開催の定期総会については実施方法を別途検討する。

(理由)

1. 感染収束が見通せない

全国に猛威を振るっている新型コロナウイルスについては依然として落ち着く気配がみられない。仮にいったん陽性患者数が減じても冬の新年会時期に再拡大している可能性は高く、今後の収束見通しについては感染症の専門家ですら予測できない状況である。

2. 会員コメント

このような中、重症化リスクの高い高齢世代会員（新年会出席者の中心層）からは特に悲観的な声が多く、加えて中堅・若手世代からも同様の意見がある。歌わない（歌えない）新年会は悲しい、マスクやフェイスシールドを着用してまで参加したくない、リスク回避のために現役学生は参加させない方がよい、勤務先等で会食禁止令が出れば出席不可能等、様々な声を頂いている。状況を考えると実施したとしても出席者の大幅減少が想定される。

3. レピュテーション・リスク

幹事期X5期の尽力で会場予定のホテルとの間でコロナ対策（注）について協議して頂いているが、それらを実行した上で開催したとしても、参加者の感染リスクが消えることはない。仮にクラスターが発生した場合には、楽友三田会に対する批判にとどまらず、現役楽友会活動への悪影響、ひいては慶應義塾に多大な迷惑をかけることになりかねない。

（注） 倍の収容人数の部屋確保、立食を着席に変更、ビュッフェ形式をボックス型食事に変更、酒類の提供を中止、マスクやフェイスシールド着用、合唱は中止、等。

4. 経費削減

キャンセル料を低く抑えるために、中止の場合にはホテルへの早期通知が必要。

以上